



社会の変化に合わせて適宜更新中！

ネット社会の歩き方

≡ 情報モラル教材のご案内 ≡



一般社団法人 日本教育情報化振興会では、ネット社会を「楽しく賢く歩いていく」ための考え方やノウハウを学ぶ各種教材を提供しています。また、ここで紹介する教材を使った授業の実践に向けた、教員向けの研修会*も実施しています。

教材の特徴

- ★ 子どもたち自らが「問題を発見し、考えることのきっかけ」になる構成！
- ★ 動画やコミック、かわいいイラストを使った、親しみやすく学びやすい教材！
- ★ 学校だけではなく、各家庭で保護者も一緒に学べる！
- ★ 情報社会の低年齢化を考慮した、幅広い教材ラインナップ！
- ★ 動画教材には、授業で活用できる学習指導案やワークシートが付属！

*詳しくは裏表紙の「情報モラルセミナーのお申込みについて」をご覧ください。

KEIRIN



本事業は競輪の補助を受けています

動画教材



子どもたちが自ら考えるきっかけを作る! 動画教材

日々発生する情報モラルの課題に合わせて、最新化した130タイトル以上の動画を公開しています。各動画は本編(3~5分)と説明・解説(2分程度)の10分以内の構成となっており、授業内での活用がしやすくなっています。

学習指導案付属

ワークシート付属

主なテーマ: SNSの活用・個人情報の取扱い・著作権・肖像権・ネットショッピング・サイバー犯罪
生成AI・闇バイト・GIGA端末の扱い・推し活/投げ銭・デジタルタトゥー

動画の視聴を通して問題を発見し、類似事例にも応用できる深い学びにつなげることができます

導入

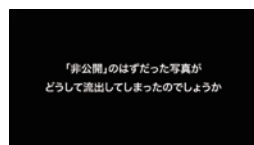
問題・事件発生

問題発見・協働的な学び

解説

3~5分

2分程度



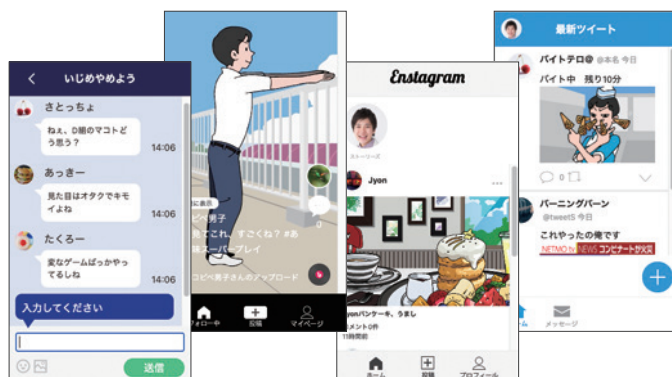
- 1 自分の経験やニュース等で見聞きした経験を問い、問題事例に関する関心を高め、動画の視聴につなげます。
- 2 陥りがちな展開を通して何らかの問題・事件が発生する動画を視聴させます。
- 3 暗転場面で一時停止し、どうしてこうなったのかと問題を発見します。
まずは一人ひとりで予想し、ワークシート等に自分の考えを書きます。
- 4 その後、小集団や学級全体での話し合いを通じて根拠を明らかにし、本質的原因を考え、今後起こさないようにするにはどうしたらよいのか、他の似たようなことにどう気をつけたらよいのか練り合います。
- 5 ポイント(学習者向け)や解説(指導者向け)も末尾にあるので、自習や家庭学習でも活用できます。

シミュレーション教材



まずは疑似体験で! 安全に学べるシミュレーション教材

ネットショッピングやSNSの疑似体験を通じて、ネットリテラシーを養います。
GIGA端末を使って、安全な疑似体験が可能です。



SNS マルチシミュレーター

各種 SNS で発生しがちなトラブル体験ができます。



ネットショッピング・シミュレーター

え? きちんと買えるのは1店舗のみ?
体験を通じて、ネットショッピングのしくみや様々なトラブル事例を知ることができます。

冊子教材



ネットのしくみを学べる！ 学習図鑑シリーズ

根幹となるのは日常のモラルですが、加えて情報の科学的な理解も必要！
教えるのが難しいと思われがちな、情報を科学的に理解できる図鑑にしました。



じょうほうとネットしゃかいのしくみずかん (小学校 低中学年版)

小学校低中学年を対象とした、情報とネット社会について図鑑形式で学べる教材。情報の科学的な理解に焦点を当て、情報機器のしくみとその特性に基づく安全な使いかたを紹介しています。



情報とネット社会のしくみ (GIGA スクール構想対応パッケージ)

小学校高学年以上を対象とした図鑑型教材。GIGA スクール構想に対応し、情報の科学的な理解を深め、ネット社会への対応力を育てることを目的としています。情報を正しく読み解くポイントや、技術の進歩によるインターネットの注意点を盛り込んでいます。

冊子教材

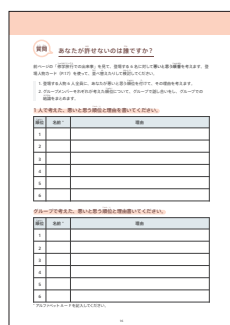


やってみよう！コンセンサスゲーム

ある事柄や問題に対して「どのようにしてグループのメンバーと合意形成（コンセンサス）していくか」の体験を目的としたゲーム。ネットコミュニケーションに必要な「他人の意見を聴くこと」、「自分の意見を正しく伝えること」の大切さ、そして「意見を取りまとめること」の難しさを学ぶことができます。



ゲーム一例



6人の登場人物に対して、悪いと思う順位付けをします。まずは一人ひとりで考え、次にグループで考えて、順位を合意形成します。

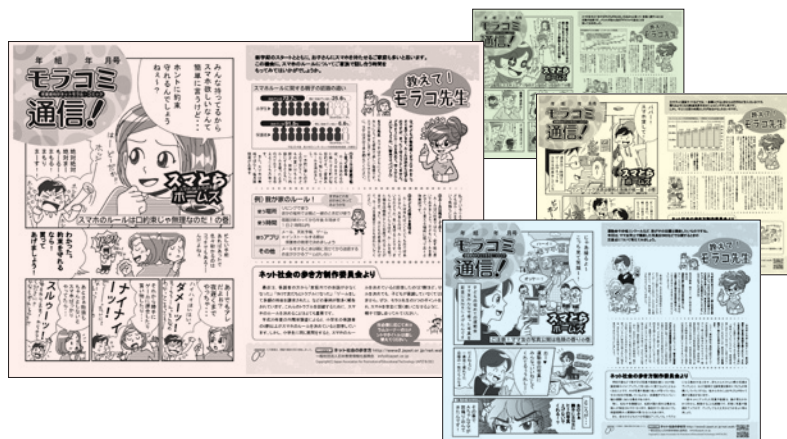


冊子教材



漫画で楽しく学ぶ！ ネットモラル・コミック

ネットトラブルは、主に学校外の時間に遭遇します。トラブルを回避するには、家庭や保護者の理解が不可欠です。この教材は、保護者が ICT の慎重な取り扱いを理解し、家庭教育にお役立て頂くことを想定しています。



コミックタイトル例

- ・仲が良かったのに、SNS でいじめ!?
- ・スマホのルールは口約束じゃ無理なのだ!
- ・幼児にスマホってアリなのナシなのどっちなの?
- ・ワンクリック決済は便利と危険が紙一重!
- ・ご注意! ママ友の写真公開は危険の香り

イラスト教材

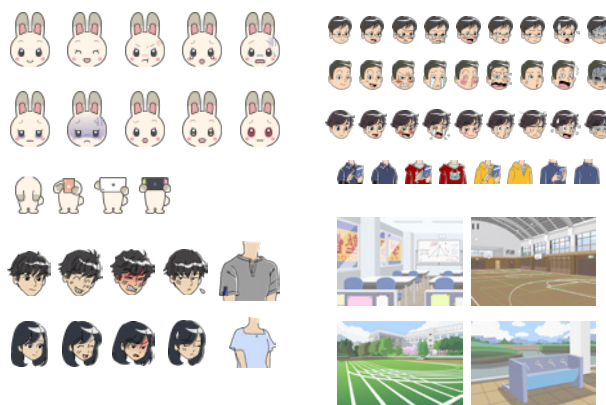


独自の教材作成が可能！ ペープサート教材

この教材は、印刷して紙人形劇として使うことはもちろん、プレゼンテーションソフトなどを用いて表情やボディ、背景を組み合わせるストーリーを制作するための部品（パワーポイント形式）も提供しています。児童・生徒自らキャラクター（素材）を用いて『ネット社会の歩き方』に関するオリジナル教材を制作することで、ロールプレイ型の授業や委員会・生徒会活動等、啓発活動への活用などに発展できます。



幼児期から高校まで対応したイラスト素材をご用意。
低年齢の子ども向けの人形劇に最適な素材もあります。



本書で紹介している教材を入手するには

ネット社会の歩き方ホームページよりダウンロードできます。

ネット社会の歩き方

<https://www.japet.or.jp/net-walk/>



情報モラルセミナーのお申込みについて

本書で紹介する教材を活用した教員向けの研修会を、無償で開催しています。

お申込みは以下 URL または二次元コードより。

<https://www.japet.or.jp/activities/info-ut-ability-dev/info-moral-seminar/>

